



令和 7 年 12 月 1 日 発行

2025年
12月号

地域とあなたと私を結ぶ定期便

ふくおすび

発行元:公益財団法人復康会 社会復帰事業部

〒410-0811 沼津市中瀬町 17 番 11 号 TEL 055-931-0510 FAX 055-934-1697

第5回ふくスポ・秋ふく展を開催しました！！

11/8(土)沼津中央病院体育館にて第5回ふくスポ・秋ふく展を開催しました。スポーツ種目の練習や作品制作、飾りつけなど何か月も前から準備を各事業所で行い、当日も多くの利用者・職員が参加し、終始和気あいあいとした雰囲気で行っていました。



ふくスポでは、ゆめワークの皆さんが息ぴったりの選手宣誓を行ってください、その後はピアスタッフによるアコースティックギターの伴奏でラジオ体操を行い、○×クイズ、玉入れ、メディシンボールを行いました。○×クイズでは簡単な問題から難しい問題まであり、参加者は集中して問題を聞き、答えを導きだしていました。その後の玉入れやメディシンボールは紅白に分かれてのチーム戦です。各競技白熱した戦いとなりましたが、最後には勝ち負け関係なくお互いをリスペクトし、称えあい終えることができました。

to be free

WE'RE GONNA HAVE A REAL GOOD TIME TOGETHER

ふくスポ・秋ふくのロゴ

ふくスポ終了後は、ピット 28 (大会議室) へ移動し秋ふく展の作品見学を行いました。各自がこの日の為に製作した思いのこもった作品ばかりでした。制作者は直に感想を聞くことでそれが励みになり、見た人は「こんな作品もあるのか」と自分の作品へ活かそうとしている様子が見られました。展示した作品は翌週に沼津中央病院にて行われた『秋風まつり』でも展示を行いました。



参加者からは「楽しかった」「また来年もやってほしい」という声を頂きました。来年もみんなが楽しく参加できるイベントにしていきたいと思います。



ゆめワーク

11/15 (土)「おらが街の職を知ろう！職業フェア」が開催され、伊豆の国市自立支援協議会就労部会を代表して、ゆめワーク職員が参加してきました。伊豆の国市内3校の中学生を対象に、福祉サービス事業所の仕事や、精神保健福祉士の役割などについて説明・紹介しました。ブースを訪れた中学生たちは、皆が真剣な眼差しでこちらの説明をきいてくれていました。(武井)



ワークショップ まごころ

11月はイベントが多く、11/2(日)に三島市民すこやかふれあいまつり、11/23(日)に三島フードフェスティバル、11/24(月)にぬまづ福祉まつりがありました。各日も天気が良く、多くのお客様にプリンやジェラートを買っていただき、完売になってしまう日もありました。今後も、色々なイベントに参加し、美味しい「クリーム・ド・クオーレ」の商品をお届けしたいです。(本田)



か の ん

11月はまごころと同じくイベントが多く、1日(土)静岡県立看護学校・学校祭、14日(金)沼津中央病院秋風まつり、24日(月・祝)ぬまづ福祉まつりに出店しました。いずれも好天に恵まれ、ありがたいことに売り上げも好調で、エビピラフやミニカレーなどは午前うちに完売となりました。参加したメンバーさんたちは忙しいながらも皆イキイキと取り組んでいました。(渡辺)

【イベントのひとコマ】



ぬまづ福祉まつり



沼津中央病院秋風まつり



コーポ狩野

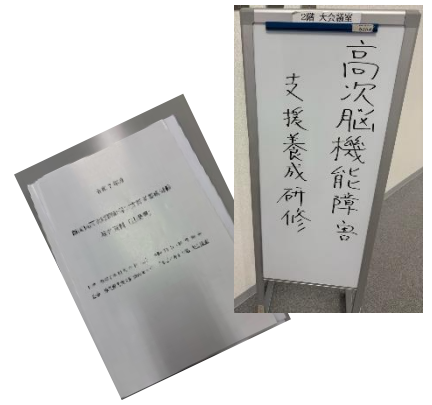
11/8(土)に「ふくスポ・秋ふく展」が開催されました。「ふくスポ」には2名の方がご参加くださり、〇×クイズや玉入れなどのレクリエーションで大活躍！笑顔あふれるひとときとなりました。また、「秋ふく展」では3名の方が、写真にある計5点の素敵な作品を出展され、来場された皆さまの目を楽しませていただきました。さらに11/14(金)には、沼津中央病院にて「秋風まつり」が行われ、「秋ふく展」の作品展示も再び実施！当日は出店やバザーも開かれ、フランクフルトを味わったり、お得な価格で衣類を購入されたりと、皆さん思い思いに秋のお祭りを満喫されていました♪(小関)



なかせ

11/21（金）に、令和7年度静岡県高次脳機能障害支援者養成研修（基礎研修）に参加しました。研修では簡易的な神経心理学的検査の体験や、ケース検討を通して、退院後の支援体制についてグループの皆さんと一緒に考えることをしました。高次脳機能障害は個々に症状や生活への影響が異なり、医学的な評価と社会生活に即したアセスメントの双方を組み合わせた視点が大切だと感じました。県内全域から100名以上の受講者が集まり、各グループで活発な意見交換が行われました。

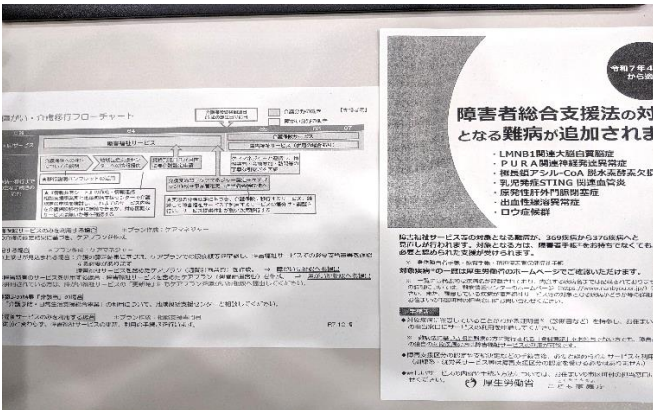
（ 笹原 ）



ひまり

11/13（木）三島市社会福祉会館大会議室にて行われた介護・障がい分野連携会議に参加しました。共通ツールについてや両サービス併用者のプラン作成についての情報共有の後、事例をもとにしたグループワークの場では介護分野から障がい分野への質問が多く、活発な意見交換の場となりました。今後も両分野が連携し地域に貢献していきたいと思いました。

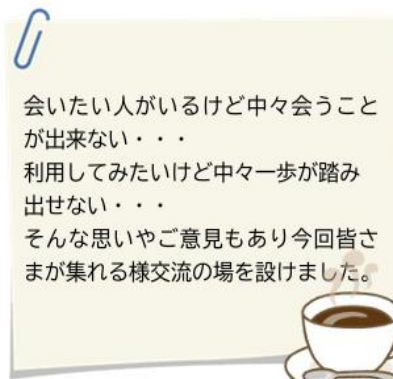
（ 綾部 ）



りりば

今年度から月例で定期開催している「りりば・交流デー」今月は18日（火）に第7回目を開催しました。新旧の利用者の交流の場として徐々に定着しつつあります。挽き立てのコーヒーを飲みつつ利用者もリラックスしながら各々の思いを語る機会になりました。今回は、ピアスタッフにも参加してもらったこともあり、一つの話から話を広げてもらいピア主体の語りの場になったように思います。終始、賑やかなひと時となりました。

（ 吉田 ）



ほっと

11/5(水)、富士圏域相談支援ネットワーク令和7年度社会資源見学会で「駿河療養所」に行きました。全国13ヶ所にある国立ハンセン病療養所のひとつです。ハンセン病の方々が誤解や強い偏見と差別で家族や社会から離れて暮らさなければならなかった過去から、広大な敷地には教会や神社、納骨堂まで建てられていました。世代を継いで今も地元では偏見が残るそうです。私たち1人1人が正しい知識と理解を持つことの重要性を強く感じました。

（ 小野田 ）



御殿場市の南端、
箱根外輪山の中腹。
敷地 11 万坪！

令和7年 秋ふく展・秋風まつり 展示作品より

作品名「旅巡り」

作者「ルロワ」



社会復帰事業部事業所一覧

サポートセンターなかせ	沼津市中瀬町17-11	☎055-935-5680
サポートセンターりりぶ	熱海市田原本町9-1 熱海第一ビル2F	☎0557-82-5680
サポートセンターひまり	三島市青木164-1 アカツキビル102	☎055-991-1180
サポートセンターほっと	富士市日乃出町165-1 サンミック静岡ビル104	☎0545-32-8160
サポートセンターゆめワーク	伊豆の国市田京1259-294	☎0558-75-5600
グループホームコーポ狩野	沼津市中瀬町24-1	☎055-933-1038
グループホームはまゆう寮	沼津市中瀬町17-11	☎055-935-5680 (サポートセンターなかせ)
グループホームカーサ岡の宮	沼津市岡宮612-1	☎055-935-5680 (サポートセンターなかせ)
グループホームふじみ	富士市厚原1138-6 ムーンビームス	☎0545-32-8160 (サポートセンターほっと)
就労支援事業所かのん	沼津市中瀬町19-20 (軽食・喫茶かのん) 沼津市中瀬町18-28	☎055-933-8500 ☎055-933-8502
ワークショップまごころ	三島市青木164-1 アカツキビル103 (クリーム・ド・クオーレ)	☎055-943-9990 ☎055-943-9901
就労支援事業所田方・ゆめワーク	伊豆の国市田京1259-294 (フレッシュ・ガー・ゆめワーク)	☎0558-75-5600

編集後記

富士山が雪をまとい、冷たい風が冬の訪れを告げています。あわただしい師走の最中ですが、少し立ち止まって心の声に耳をすませてみてください。凜とした空気の中に、静かな希望の音が聞こえてきませんか。来年への可能性が、そっと扉をたたいているはずです。

ふくむすび編集部